



介護老人保健施設 リハビリ南東北川俣

◆◆長期入所／空床情報◆◆

令和7年12月1日現在

| | 空床 | 備考 |
|--------|----|-----------------|
| 男性4人部屋 | 0 | 待機者が若干名発生しています。 |
| 女性4人部屋 | 0 | 待機者が若干名発生しています。 |
| 個室 | 1 | 待機者が若干名発生しています。 |

○長期予報○

冬期間となり、入所希望者が増えており、若干名の待機者が発生しています。急な空床等が発生することもありますので、空床状況は日々変化しております。まずはお気軽にご相談ください。

○受入基準○

| | | |
|----------|---|----------------|
| 胃瘻 | ○ | 体幹抑制は不可 |
| 経鼻栄養 | ○ | 体幹抑制は不可 |
| 吸引 | ○ | |
| 褥瘡処置 | ○ | |
| 在宅酸素 | × | ショートステイは可 |
| 気管切開 | × | |
| 人工呼吸器 | × | |
| 尿管カテーテル | ○ | |
| 人工肛門 | ○ | |
| 血糖チェック | ○ | |
| インシュリン注射 | ○ | |
| IVH・ポート | × | |
| 導尿 | ○ | |
| 血液透析 | × | |
| 腹膜透析 | × | |
| 感染症 | ○ | 保菌状態であれば可(要相談) |
| 看取り | △ | |

※その他、まずは何でもご相談ください！！

介護老人保健施設 リハビリ南東北川俣

〒960-1406 伊達郡川俣町大字鶴沢字池ノ上30-1

TEL 024-538-1611(代表)

FAX 024-538-1588

担当:支援相談員(丹治、高野)

～ 介護老人保健施設(老健) リハビリ南東北川俣 ～

○利用できる方○

- ・要介護1～5の認定を受けている方(介護認定を受けていない方も、まずはご相談ください)
- ・病状が安定しており、入院の必要が無い方
- ・リハビリテーションを受けたい方
- ・居住地については問いません。(川俣町の方はもちろん、町外の方や県外の方でも受入可能)

よくある入所相談内容(例)

- 「体力が落ちてきたため、しばらく集中的にリハビリを受けてみたい。」
- 「病院から退院を求められているが、自宅で介護できるか自信がない。」
- 「病院を退院後もリハビリを続けたい。」
- 「介護している家族が入院することになったため、しばらく本人を介護できる人がいない。」
- 「長期的な施設に入所申込をしているが、なかなか空きが出ないため待機場所を探している。」
- 「将来的には施設入所を考えているが、どんなところかお試して利用してみたい。」
- 「夏や冬など過ごしにくい時期だけ、環境が整った施設で過ごしたい。」

○利用までの流れ○

1. まずは支援相談員(丹治、高野)までご連絡ください。
お電話 024-538-1611(月～土 8:30 ～ 17:00)
メール kawamata-sodan@mt.strins.or.jp
ホームページのお問い合わせフォームもご利用ください。



2. 入所申込
ご来所いただき、ご利用者様のご状況をお伺いさせていただきます。
ご本人様は同席・不在どちらでも構いません。
当施設の説明や料金について、詳しくご案内させていただきます。



3. 実態調査
ご利用者様を訪問させていただき、聞き取り調査をさせていただきます。
4. 入所判定会議
実態調査の結果を元に、多職種で入所の受入について検討します。
入所判定会議の結果を速やかにご報告いたします。
5. 契約説明
入所日時の相談や入所に必要なお持ち物や契約書類のご説明をさせていただきます。
6. 入所

○リハビリ南東北川俣について○

・伊達郡川俣町を中心に周辺地域の高齢者の皆様に支援しています。

《お問い合わせの多い地域》

川俣町(山木屋地区を含め全域)・福島市(松川町・飯野町・蓬萊地区)・二本松市(東和・岩代・安達)・伊達市(月舘町・霊山町)・飯舘村など

交通手段

※福島駅から、国道114号線を浪江方向に車で約30分

※福島駅東口バス停1番乗場 JRバス東北の「川俣高校前行き」で約30分(シルクピア前バス停から徒歩5分)

※東北自動車道福島西IC、二本松ICからそれぞれ約22Kmで約40分

※東北自動車道松川スマートICから約17Kmで約30分

・施設近隣には、大型スーパー、ドラッグストア、ホームセンター、コインランドリーもありますので、入所中に必要な物品のお買い物や準備が便利です。

・入所期間については、概ね3ヵ月程度ですが、個別の状況に応じてご相談に応じます。

・ショートステイや通所リハビリ、デイサービスも併設しているため、退所後も継続した介護サービスの提供が可能です。